

事故防止のために

★交通事故

- 外では手をつなぐ習慣を
- チャイルドシードは後部座席で



★窒息

- ピーナツや飴など喉につまりやすい食べ物は3歳から
- どんな食べ物でも喉につまることはあります。頭を下に向けて背中を叩く、などの対処法を知っておきましょう



★やけど

- ストーブ/やかんは手の届かないところに置きましょう。



★転落・転倒

- 窓や階段には安全柵
- ソファなど踏み台になるものは窓際には置かない
- 座って歯磨き(ものをくわえて歩き回らせない習慣づくり)



★溺水

- 10cm程の浅い水でも溺れます
- 浴槽に残し湯をしない
- 風呂場に子どもを一人にしない
- 水遊びは必ず大人が付き添う



- 短い時間でも、子どもを一人にしない!
- 「ダメ!」だけでなく、「こうするといいよ」を教えてくださいましょう。

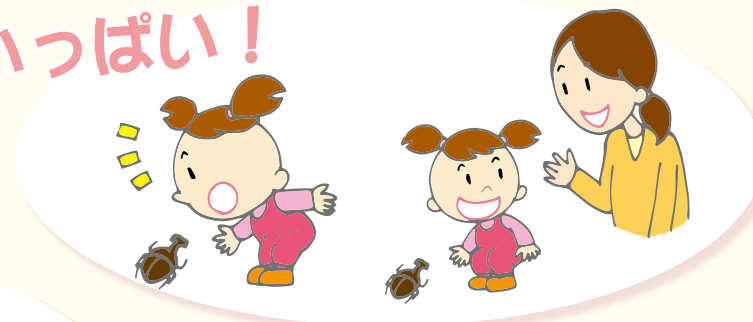
福井県の子どもに関する問い合わせ先

〒910-8580 福井市大手3丁目17-1
 【福井県健康福祉部】
 小児医療について…… 地域医療課 (0776-20-0346)
 子育て支援について…… 子ども家庭課 (0776-51-0341)
 定期予防接種について… 健康増進課 (0776-20-0352)
 心身の発達について…… 障害福祉課 (0776-20-0634)

子育てワンポイント

1歳6か月健診から

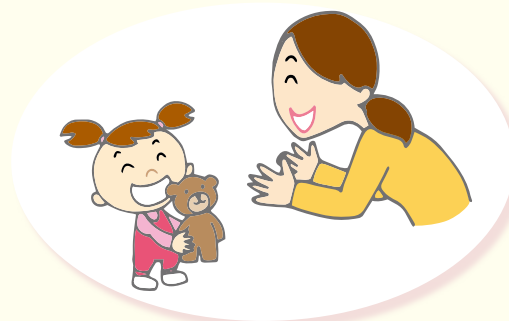
① 好奇心いっぱい!



② すたすたと歩いて探検!



③ ことばをしゃべる、指さしする「ねえみてみて!」



福井県・福井県小児科医会

発達

- 歩きかたが安定し、自由に歩き回ります
- 手を自由に使えるようになってきます
- 1歳過ぎから、ことばを使ったり指差しをしたり大人とのやりとりを楽しみ始めます

食事

- 1歳6か月頃までを目安に、マイペースで卒乳
- スプーンやフォークを使い始めましょう
- 歯磨きの習慣をつけましょう
- 好き嫌いがでてきます
- あまり濃い味つけに慣れさせないようにしましょう

接し方

- 朝晩のあいさつなど、よく話しかけてあげましょう。
- 意味の判らない言葉にも何か言葉を返してあげましょう。
- 2歳頃からの「イヤイヤ期」。そんなときは、「どっちの靴下にする？」と選ばせてみたり、「アシみて！」と目先をそらせてみたり。

「しつけ」ってどうしたら？

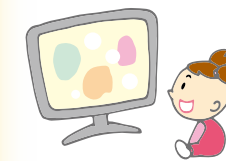
「叱られた」の理解は2歳頃から。「がまん」が判ってくるのも2歳頃から。でも、しつけ=叱るではありません。できたことを「ほめて伸ばす」と、ダメなものはダメ。まさに車の両輪、片方だけだとまっすぐ育ちません。

困ったときは

地域の子育て支援センターも利用してみましょう。



遊び



- テレビなどのメディアは「1日1時間まで」などのルールを決め、上手に利用しましょう。

予防接種は済んでいますか？

- ヒブ
- 肺炎球菌
- 四種混合
- 麻疹風疹 (MR)
- みずぼうそう



済んだものにチェック☑